

令和2年度最上地区団体対抗卓球大会 感染症対策について

1 3密対策 ※換気の頻度やソーシャルディスタンスについての対応など

	試合中 (選手、監督、コーチ)	試合以外 (選手、審判控室も含む)	観戦者等について
密閉	・ 試合の様子を見ながら適宜会場の換気を行う。	・ 試合の様子を見ながら適宜ギャラリーの換気を行う。 ・ トイレの窓は常に開ける。	・ 試合の様子を見ながら適宜ギャラリーの換気を行う。 ・ 天候次第ではあるが、ギャラリーの窓は開けておくようにする。
密集	・ <u>台の間隔をあける。(通常24台を20台に減らして競技運営を行う。)</u> ・ 密集しない動線を意識して台やフェンスを配置する。	・ ロビーのイスを撤去する。 ・ 開閉会式は行わない。	・ <u>保護者の応援は「各家庭2名まで」</u> に制限し、密集を避ける。
密接	・ <u>試合前後の握手は行わない、試合前にラケットは交換せず互いに見せ合う、チェンジエンドは行わない。</u> ・ 試合中の大きな声での発声は控えるよう呼びかける。	・ 試合以外は陣地（や駐車場にてバスや自家用車内も可）で待機する。 ・ 座席は参加人数から割り出した許容範囲を伝え、十分に距離をとる等の指導を各団体に徹底していただく。	・ 大きな声での会話や応援を控えるよう呼びかける。(応援は拍手のみにする。) ・ <u>陣地から移動しての応援を控えるよう呼びかける。(応援は自軍の陣地からのみ。)</u>
その他	・ 当日の参加者（選手・保護者・コーチ）には健康状態報告書を提出してもらう。 ・ 大会事務局は提出を受けた申告書をもとに来場者名簿を作成する。		

2 観客の対応について

制限 あり・なし

→ありの場合の詳細

- ・ 保護者の観戦を制限する。具体的には「各家庭2名まで」をお願いする。

3 除菌対策

(1) 手洗い ※どの程度の頻度で実施するかなど

- ・ 試合の前後に手洗いまたは手の消毒を行う。 ・ 昼食時の消毒はさらに徹底するよう呼びかける。

(2) 消毒について ※消毒する物、場所、頻度などについて

試合中	・ 試合前後の握手は禁止する、ラケット交換は行わず見せ合う。 ・ コーチからアドバイスを受ける際は、互いにマスクをつける、対面しない。 ・ プレー中、卓球台には触れない。 ・ 大きな声での会話や応援を禁止する。
試合後	・ 試合ごとに使用した卓球台や得点板、ボール等の消毒を行う。 ・ 審判用のイス、コーチのイスも消毒を徹底する。 ・ 試合の状況を見て適宜換気を行う。

4 その他

- ・ コーチは「各団体2名まで」とし、可能な限り密が避けられるよう各団体に検討してもらう。
- ・ 事前に各団体代表者に参加者（選手・保護者・コーチ）の氏名を把握するよう依頼する。